



学校だより 第1号

令和5年4月6日(木)
発行者：新宿区立
落合中学校長

【落合中学校教育目標】

時代の変化に対応でき調和と統一の取れた人格の完成を目指し、集団生活をとおして心身の健康を図り、友情を培い、生きる力をはぐくみ、地域ともに学び、社会に貢献できる人を育成するために次の目標を設定する。

○自ら学ぶ ○思いやる ○やり通す

令和5年度 始動

笑顔あふれる落合中学校 を目指して

東京では、卒業式前に桜の開花宣言が出され、駆け足で訪れた今春、おとめ山公園の桜も、緑の新芽が色鮮やかな4月を迎えています。

本日、令和5年度が始まりました。あらためて、お子様の進級、おめでとうございます。明日は入学式、83名の新入生を迎え、3クラス編成で新たなスタートの予定です。本年度も、本校教育活動に対する保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

さて、落合中学校の校長として着任し2年目…1年目を振り返ると、時間だけが慌ただしく過ぎ去ってしまい、自分の余裕のなさに反省の多い毎日となってしまったと感じています。学校経営のグランドデザイン『笑顔あふれる落合中学校』を生徒・教職員、そして保護者・地域の皆様と創り上げていくことに変わりはありません。今年度は、それを達成するために、「生徒の主体的活動による学校生活の充実」という副題を付けました。詳しくは保護者会などでもお伝えいたしますが、生徒の「力」を最大限引き出し、「生徒による学校生活の充実(改善)」を図りたいと考えています。

1年前の学校だより1号にも書きましたが、自分の座右の銘「人事を尽くして天命を待つ」の通り、自分にできることは全力で取り組み、一步一步着実に進めてまいります。今年度もよろしくお願ひいたします。

「マスク着用の考え方の見直し」を踏まえて

4月以降の学校生活について

春季休業中の3月27日、新宿区教育委員会の指針を受け、「4月以降のマスク着用について」の基本的な考え方を緊急配信メールにてお伝えいたしました。また、本日、別紙にて新宿区教育委員会の指針を配布いたしました。本校のマスク等の考え方について、お知らせいたします。

[基本的な考え方]

- 学校の教育活動において、生徒及び教職員は、マスクの着用を求めないことを基本とします。
- ただし、基礎疾患がある場合や感染への不安、同居するご家族の健康状況など、個々、様々な事情があることも踏まえ、マスクの着用はそれぞれの判断といたします。
- このことに伴い、マスク着用の有無による差別や偏見が生じないよう、十分に配慮しながら教育活動を進めてまいります。

[感染防止について(ご協力のお願ひ)]

- 集団での感染を避けるため、これまで行っていた朝の「健康チェック」は、当面の間、継続いたします。体温の計測等、ご協力をお願いいたします。
- 「三密の回避」「ソーシャルディスタンスの確保」「手洗い等の手指衛生」「室内の換気」については引き続き励行してまいります。

- 本人を含め、ご家庭内で発熱等、新型コロナウイルス感染症の疑いやPCR検査を受けられた場合は、登校をお控えください。

[授業・教育活動について]

- 基本的な感染対策を講じた上で、通常のエデュケーションを進めてまいります。授業でのグループワークや音楽、体育、家庭科なども、換気等に留意したうえで、展開してまいります。
- 給食は「黙食は必要なし」を基本としますが、文科省が示す適切な距離(1m程度)が難しいため、当面の間は「前向き」のままとします。